

主な仕様

1)サイズ Size

- ・プローブ:円筒部の直径11.2mm、突き出し部4mm (電磁波シールドケース含まず)。
- ・演算ボックス:35mmx55mmx26mm (860mAh容量バッテリー含む)

2)利用推奨環境

- ・皮膚温度ならびに使用雰囲気温度:0~60℃。
- ・相対湿度:~80%。なお、現状のままでは、風呂と水の中での使用はできません。
- ・突起部に500g以上の負荷を与えないこと。

3)消費電力

- ・ブルーツースによるデータ送信

計測時:610mW。860mAhのバッテリー駆動で約5時間の連続計測時間。

- ・SDメモリに保存(オプション)時

860mAhのバッテリー駆動で約5.5時間の連続計測時間

- ・バッテリー容量3500mAh (3.7V)で約22時間の連続計測時間。

4)USB充電

- ・電圧 4~5.2V、0.25A~2A。
- ・緑LEDが点灯~50%デューティ点滅している間はブルーツース送信が可能です。

5)ケーブル

- ・FPC長さ:15cm(オプション)、25cm、60cm(オプション)、幅:4mm、厚さ0.5mm以下、電磁シールドテープ、電磁シールドスリーブ(オプション)。

6)アクチュエータ駆動(オプション)

7)種々のパラメータ設定が可能

8)血流量・接触圧のアナログ信号引き出し線 (オプション)

詳細な仕様

A) 血流量信号の(時間)分解能:0.02秒 (オプションで0.002秒も可能)

B) 接触圧および温度の分解能は使用者自身で設定変更可能

C) レーザ出力は実験仕様での使用の場合には変更可能。それでも、自分で変更せず、予め設定された値で使用されることを推奨します。

FlowViewソフトウェア※1

本血流量センサのソフト(FlowView)によって、基本的な血流量信号等のデータをBluetoothでパソコンに送信し、パソコン上でデータのグラフ表示およびデータの保存ができます。

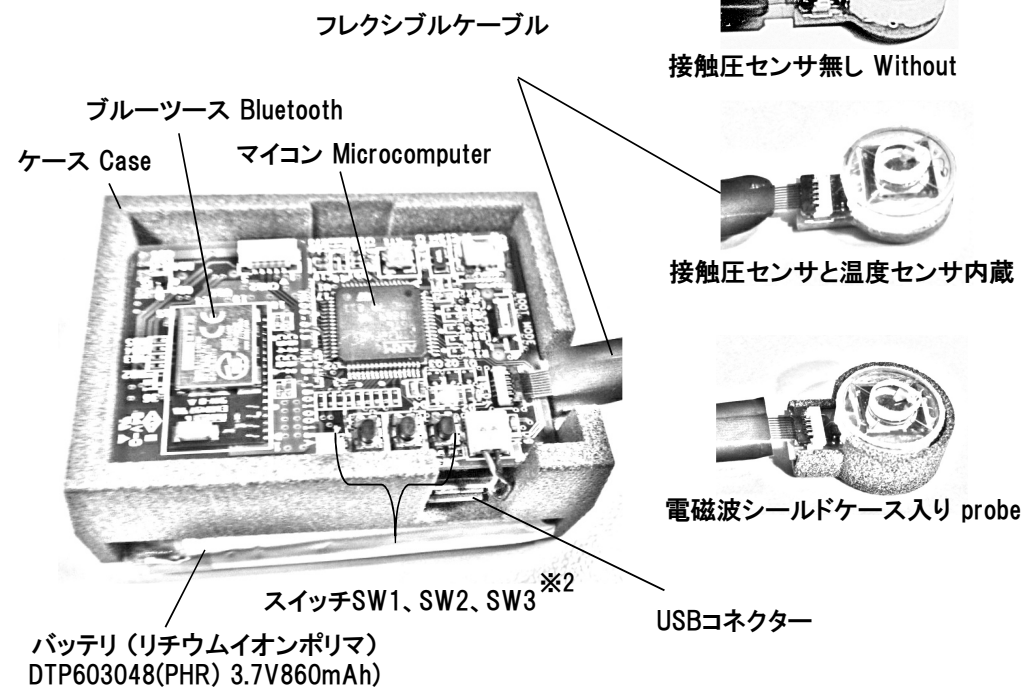
また、オプションとして、レーザパルス駆動やデータの直接SDメモリ保存、アクチュエータ駆動命令機能を追加することができます。

FlowViewソフトには、日本語版と英語版があります。



※1 ヒコラボラトリ社作成の血流量センサ用ソフト

センサ外觀



処理回路

プローブ(ヘッダ)

※1 ケーブル長さは150mm、250mm、600mmがあります。

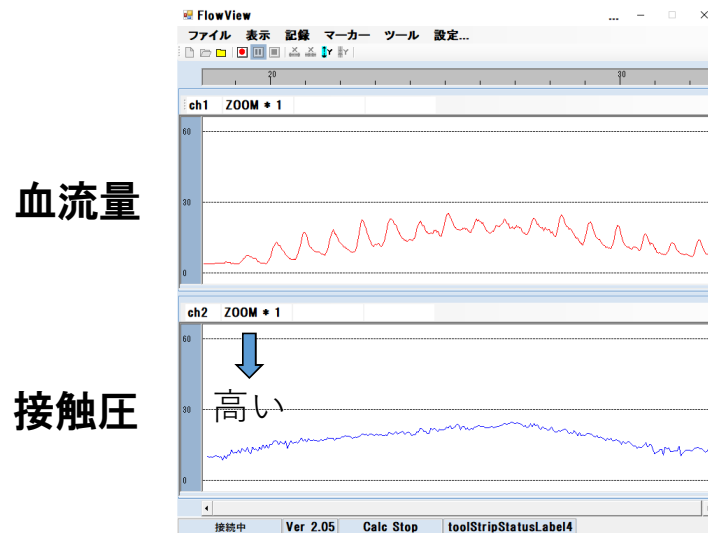
※2 SW3は通常不使用

接触圧センサ内蔵血流量センサを使用時の注意点

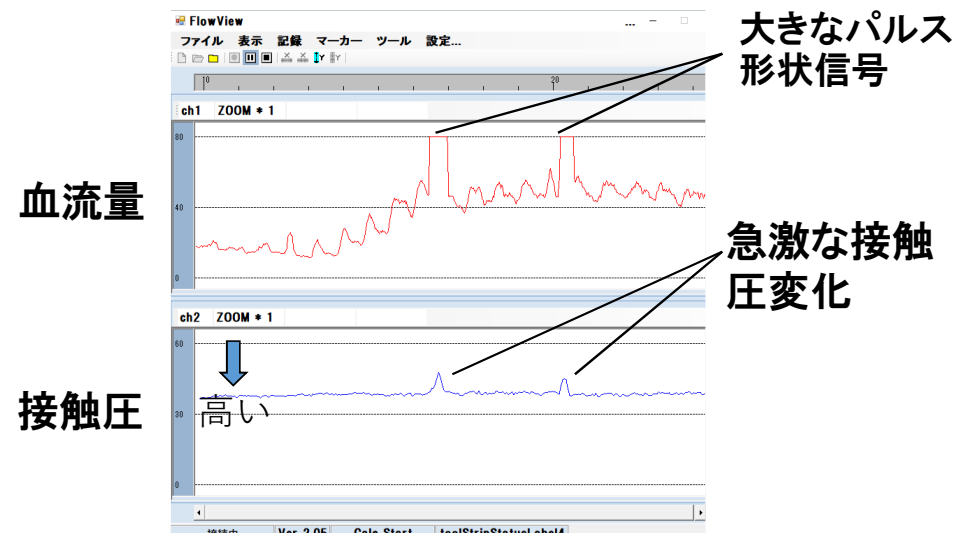
接触圧測定の意義は測定部位での血流量の変化が接触圧の変化に基づくものでないことを確かめることです。接触圧内蔵の血流量センサの取り扱いには次の2点に注意が必要です。

1. 接触圧を一定にするなどの制御を行うには、センサの固定や装着に工夫が必要です。
2. 接触圧が急激に変化する時、血流量の信号に大きなパルス状の信号が出力されます。

接触圧センサ内蔵血流量センサの使用の場合、b図で示すように、急激な接触圧変化に対して血流量に大きなパルス形状信号が発生することに注意願います。a図に示すように、緩やかな接触圧変化の通常の使用では、このようなパルス信号は発生しません。



a



b